

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2024年 1月 18日

事業所名: 創伸館 放課後デイ 武庫之荘

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の意見	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	活動スペースと学習スペースが分かれており、訓練に応じた環境を設置している。	はい: 12 どちらとも: 0 いいえ: 0 わからない: 0	・学習スペース、活動スペースがきちんと分けられており、広さもあり、整理整頓もされており、広さもあり整理整頓もされており、安全面にも配慮されている。	訓練に応じた環境を設定し、子どもが快適に過ごせるスペースを確保する。
	2 職員の適切な配置	人員基準を満たし、安全を最優先して、サービスの質を確保している。	はい: 8 どちらとも: 1 いいえ: 0 わからない: 3		子どもの安全を守り、サービスの質を確保する人員配置を行う。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	障害の特性に応じて、活動内容の説明やスケジュールを視覚化している。	はい: 10 どちらとも: 0 いいえ: 0 わからない: 2	ホワイトボードがあり、今日の予定など書けるよう工夫され、見出しが特てる環境設定だと感じました。	引き続き、障害の特性に応じた環境を整備する。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日清掃、消毒、換気を行い、清潔な環境を維持している。子ども達が安心して過ごせる雰囲気や生活空間を確保している。	はい: 11 どちらとも: 1 いいえ: 0 わからない: 0		5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)活動を推進し、子ども達が安心して過ごせる快適な環境を確保する。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	月一回の職員会議や適宜、ミーティングを行い、課題の洗い出しと改善策を話し合っている。改善策を実行し、結果の効果検証を行っている。	はい: どちらとも: いいえ: わからない:		職員の改善意識を高め、PDCAサイクルに基づいて業務改善を図る。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在実施していない。	はい: どちらとも: いいえ: わからない:		第三者による外部評価の仕組み作りに取り組む。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	法人内研修と外部講師を招いた研修を計画的に実施している。	はい: どちらとも: いいえ: わからない:		引き続き、職員の資質の向上のために研修を実施する。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	アセスメントシートに沿ってアセスメントを行い、本人と保護者のニーズを踏まえた個別支援計画書を作成している。	はい: 9 どちらとも: 2 いいえ: 0 わからない: 1	・面談の中で、事前にフェイスシート等を通して聞き取りをしてくださったので、こちらも伝えやすかったのと、個々に合わせた内容の計画書の作成、提示、課題に対する対策が分かりやすく記入されており良かったです。	丁寧なアセスメントを行い、ニーズや課題を分析し、適切な個別支援計画書を作成する。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	子どものニーズに応じた個別活動と集団活動を組み合わせた計画を作成している。	はい: どちらとも: いいえ: わからない:		子どものニーズに応じた個別活動と集団活動を組み合わせた計画を作成する。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	子どもの支援に必要な項目を設定し、本人と保護者が理解しやすい具体的な支援内容を記載している。	はい: 11 どちらとも: 3 いいえ: 0 わからない: 1	・具体的で子どもの特性に合った設定をしていただき、とても安心感があります。	日々の活動に於いて子どもの状態を良く観察しながら必要な支援を考え、計画書には本人や保護者が理解しやすいように具体的な支援内容を記載する。
	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	職員は、個別支援計画書の内容を理解した上で、適切な支援を実施している。	はい: 10 どちらとも: 1 いいえ: 0 わからない: 1		引き続き、職員は、個別支援計画書の支援内容に基づいて支援を実施する。また、日々、児童の状況を共有し、支援の効果を検証する。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	職員の持ち味を活かした多彩な活動プログラムを立案している。	はい: どちらとも: いいえ: わからない:		職員は、日々のミーティングに於いて集団活動のアイデアを出し合い、特色あるプログラムを立案する。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	長期休暇期間は、子どもと保護者の希望に応じて、利用時間と送迎を柔軟に対応している。	はい: どちらとも: いいえ: わからない:		長期休暇は、要望に応じて利用時間や送迎を調整し、柔軟に対応する。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	子どものニーズに応じた活動を立案し、実行している。職員がアイデアを出して季節のイベントや多彩な活動を企画している。	はい: 9 どちらとも: 1 いいえ: 0 わからない: 2	・イベント等の計画をしてくださったり、利用者のニーズに合わせて活動を考えてくださるので、子どもも楽しんで参加できていた。	季節感を味わうイベントや児童のニーズに即した集団活動を実施する。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日、支援開始前にミーティングを行い、当日の利用者や活動内容、役割分担を確認している。	はい: どちらとも: いいえ: わからない:		引き続き、毎日、支援開始前にミーティングを行い、当日の活動と役割分担を確認する。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	毎日、支援終了後に子どもの状態や気づいた点などの支援の振り返りを行い、情報を共有し、次の支援に活かしている。	はい: どちらとも: いいえ: わからない:		引き続き、毎日、支援終了後に職員間で支援の振り返りと情報共有を行う。
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎日、支援内容(子どもの状態、気づいた点等)を支援記録票に記録している。記録しながら支援の検証及び改善を実施している。	はい: どちらとも: いいえ: わからない:		引き続き、毎日、支援記録票に当日の支援内容と職員の気づき等を記録する。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的なモニタリングを実施し、個別支援計画書の見直しを行っている。	はい: どちらとも: いいえ: わからない:		定期的なモニタリング面談を実施し、支援の振り返りと計画の見直しを行う。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の意見	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	児童発達支援管理責任者及び児童の状況に精通した職員が参画している。	はい： どちらも： いいえ： わからない：		引き続き、児童の状況に精通した職員がサービス担当者会議に参画する。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施		はい： どちらも： いいえ： わからない：		該当なし
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備		はい： どちらも： いいえ： わからない：		該当なし
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間で支援内容等の十分な情報共有	教育機関等と連携を図り、子どもの状態や支援内容の情報を共有し、協力しながら支援を行っている。	はい： どちらも： いいえ： わからない：		引き続き、教育機関等と連携を図り、子どもの状態や支援内容の情報を共有し、協力しながら支援を実施する。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	該当する児童なし	はい： どちらも： いいえ： わからない：		学校を卒業する児童が円滑に移行支援が進むよう、障害福祉サービス事業所等に対して支援内容等の情報を提供する。
関係機関との連携	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	専門機関(発達障害者支援センター、相談支援事業所、訪問看護ステーション等)との連携を図り、支援に活かしている。また、専門機関での研修の参加を促進している。	はい： どちらも： いいえ： わからない：		職員の支援の専門性を高めるため、発達障害者支援センターなどの専門機関と連携を図り、研修を実施する。また、専門機関での研修の受講を促進する。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	季節のイベント(クリスマス会、ハロウィンパーティー等)に放課後児童クラブ(児童ホーム)の児童と交流する機会を提供している。	はい：6 どちらも：0 いいえ：0 わからない：6		引き続き、児童ホームの児童と交流する機会を提供する。今後更に、地域交流を重視し、障害のない子どもとの交流を計画する。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域行事への参加や商工会議所からの依頼に協力するなど、地域に開かれた活動を行っている。	はい： どちらも： いいえ： わからない：		引き続き、地域と協力しながら開かれた事業運営を目指す。
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に支援の内容や利用者負担等について丁寧な説明を行っている。	はい：8 どちらも：4 いいえ：0 わからない：0	・利用日数を増やせるかについて事前の説明では、希望日数通りの増やせるような説明を受け取れましたが、実際は違い、戸惑いました。 ・支援について利用者負担等、計画書について丁寧に説明があったため、理解しやすかったです。	契約時のみならず、必要に応じて支援内容を丁寧に説明する。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	定期的に個別面談を実施し、個別支援計画書を示して支援内容を丁寧に説明している。	はい：11 どちらも：1 いいえ：0 わからない：0		引き続き、面談時には個別支援計画書を示しながら支援内容を丁寧に説明する。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者から個別に相談を受けているが、ペアレントトレーニング等の支援は実施できていない。	はい：5 どちらも：1 いいえ：2 わからない：4		地域の関係機関と連携を図り、家庭支援のために保護者向けセミナーを実施する予定である。
	4	子どもの発達状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	随時、支援の状況を保護者に報告し、共通理解を図っている。個別に応じて連絡ノートによる情報共有を行っている。	はい：7 どちらも：4 いいえ：0 わからない：1	・最近見えにくいです。 ・日々の活動の様子、課題への取り組み状況は共有できていると思います。	随時、支援の状況を保護者に報告し、共通理解を図る。SNSを活用して視覚的に活動の様子を伝えられるよう、工夫する。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者から相談を受けた際は、適切に対応し、必要な助言を行っている。	はい： どちらも： いいえ： わからない：		引き続き、保護者から相談を受けた際は、適切に対応し、必要な助言を行う。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	父母の会の活動の支援や保護者会の開催による保護者同士の連携支援は、実施できていない。	はい：2 どちらも：1 いいえ：4 わからない：5	・聞いたことありません。でも交流というのがPTAみだいなのはなくていいかな。	保護者が集まる機会を設け、保護者同士の連携支援を実施する。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情の対応体制は、契約時に説明している。苦情があった場合は、苦情対応責任者と共に適切に対応している。	はい：5 どちらも：2 いいえ：0 わからない：2	・困ったことに対し、迅速に対応して頂き、助かりました。	引き続き、苦情があった場合は、迅速且つ適切に対応する。
	8	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮	障害のある子どもに対しては、個別の状況に応じて意思疎通の手段を工夫している。保護者に対しては、家庭の状況に応じて連絡方法を配慮している。	はい：7 どちらも：2 いいえ：0 わからない：1		引き続き、障害のある子どもや保護者に対して意思疎通の手段を工夫し、情報伝達に配慮する。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	活動概要や行事予定は、その都度案内チラシを作成・配布し、子どもと保護者に周知している。	はい：8 どちらも：0 いいえ：0 わからない：2		活動概要や行事予定などの情報は、案内チラシやSNSを活用して子どもや保護者に発信する。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	契約時に個人情報の取り扱いについて説明し、同意を得ている。個人情報は、書庫(鍵付き)に適切に管理している。	はい：8 どちらも：1 いいえ：0 わからない：1		契約時に個人情報の取り扱いについて同意を得、実際の取り扱いについては、十分注意を払い、適切に管理する。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の意見	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを作成している。保護者には、契約時に説明している。職員には、マニュアルの内容を説明し、周知している。	はい：4 どちらとも：2 いいえ：1 わからない：3	・夏休みに1回したと聞きましたが、非常時にどう迎えに行くかが分かりません。	各種マニュアルは、契約時に内容を説明し、周知する。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的(年2回)に非常災害の発生に備えた避難訓練を実施している。非常災害の知識と適切な行動を座学で学び、その後避難場所に避難する実践を行っている。	はい：4 どちらとも：1 いいえ：0 わからない：5		定期的(年2回)に非常災害の発生に備えた避難訓練を実施する。実施後は、訓練の実施状況を保護者に周知する。
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	定期的(年1回)に虐待防止のための職員研修を実施している。	はい： どちらとも： いいえ： わからない：		定期的に虐待防止のための職員研修を実施し、虐待防止に努める。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	定期的(年1回)に身体拘束について、職員研修を実施している。やむを得ず身体拘束を行う場合の対応について周知している。	はい： どちらとも： いいえ： わからない：		定期的に身体拘束について職員研修を実施し、適切に対応する。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	契約時に食物アレルギーの有無を確認し、食品の取り扱いや提供に適切に対応している。	はい： どちらとも： いいえ： わからない：		契約時に食物アレルギーの有無を確認し、食品の取り扱いや提供に適切に対応する。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットの事例が生じた場合は、報告書を作成している。事案は、職員会議に於いて周知し、再発防止を協議している。	はい： どちらとも： いいえ： わからない：		ヒヤリハットの事例が生じた場合は、報告書を作成する。事案は、職員会議に於いて周知し、再発防止を協議する。
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか	子ども達が伸び伸びと安心して過ごせるよう、環境面の配慮と職員の関わり方に心を配っている。活動プログラムは、子ども達が楽しく参加できる内容を企画・実行している。	はい：9 どちらとも：0 いいえ：0 わからない：1	・通所を楽しみにしており、親としてとても嬉しいです。 ・行き渋りが多々ありましたが、先生方が様々な工夫や対策を考えてくださり、今は行き渋りも減り、楽しく通所できるようになってきているので、ありがたく思っています。	子ども達が伸び伸びと楽しく過ごせる環境を整備する。また、職員は、子どもから信頼される関係を築く。子どもから「また行きたい!」と思われる事業所を目指す。
	2	事業所の支援に満足しているか	子どもに対しては、個別支援計画書に基づいてニーズに即した支援を行っている。保護者に対しては、支援(計画→実行→結果)の状況を報告し、家庭と連携して子どもの支援を行っている。	はい：7 どちらとも：2 いいえ：0 わからない：1	・最近活動が見えにくいし、家で物の乱れがひどくなっています。	職員の資質の向上及び支援の内容の充実を図り、子どものみならず、保護者の満足度を上げる。また、地域で選ばれる事業所を目指す。